

家畜衛生だより

香川県で高病原性鳥インフルエンザ続発

香川県の東かがわ市と三豊市で高病原性鳥インフルエンザ (HPAI) の発生が確認されました。



2例目

- ・確定日：11月8日
- ・所在地：香川県 東かがわ市
- ・飼養羽数：採卵鶏(約4.8万羽)

3例目

- ・確定日：11月11日
- ・所在地：香川県 三豊市
- ・飼養羽数：肉用種鶏(約1.1万羽)

4例目

- ・確定日：11月13日
- ・所在地：香川県 三豊市
- ・飼養羽数：肉用種鶏(約1万羽)

5例目

- ・確定日：11月15日
- ・所在地：香川県 三豊市
- ・飼養羽数：鶏(約7.9万羽)

HPAI の特定症状

家さんの健康観察を毎日行い、写真のような症状があれば速やかに御連絡ください。

※香川県2、3例目では死亡鶏に肉冠の黒赤色化を確認



写真1:肉冠の出血・壊死



写真2:顔面の浮腫性腫脹



写真3:脚部皮下の出血



写真4:甚急性死亡例、明らかな肉眼病変なし

出典：農研機構



香川県 1～3 例目の疫学調査結果と 飼養衛生管理基準のポイント

国の疫学調査チームの実施した現地調査により、以下のことが確認されました。HPAI ウイルスの侵入リスクが高まっています。

改めて飼養衛生管理基準の遵守状況を確認し、対策をお願いします！

車両消毒

- ・車両消毒ゲートが農場外にあり、消毒後に一般道を通り過ぎるのをえないうちであった。

➡ 衛生管理区域に立入る車両の消毒の徹底

家さん舎ごとの 専用の靴

- ・従業員は農場専用の作業着と長靴を使用し、鶏舎に入る際には手袋交換と踏み込み消毒を実施していたが、長靴は交換していなかった。

➡ 家さん舎ごとの専用の衣服、靴の設置及び使用

防鳥ネット

- ・鶏糞の一時集積場に防鳥ネットが未設置
- ・堆肥置き場の防鳥ネットに隙間や破損を確認

➡ 防鳥ネット等の設置、点検及び修繕

野生動物

- ・集卵ベルトの開口部を覆う金網に隙間があり、小型野生動物が侵入可能
- ・鶏舎内にネズミの糞や死体を確認

➡ 防鳥ネット等の設置、点検及び修繕
ねずみ及び害虫の駆除

〈お知らせ〉

万一の高病原性鳥インフルエンザ等の発生に備えて、家畜防疫互助事業という仕組みがあります。詳細は、家畜防疫互助基金支援事業で検索または下記 URL をご確認ください。

https://www.jpa.or.jp/prevention/pdf/2018_05.pdf

お問い合わせ先：埼玉県養鶏協会 048-536-5281